

長崎くんち

●長崎市／10月7～9日

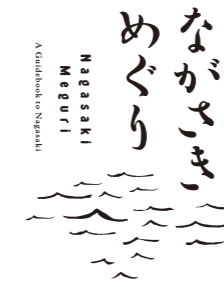
380年以上の伝統を持つ、長崎を代表する秋の大祭です。アンコールを意味する「モッテコーイ」のかけ声で観客も一体となって興奮を味わえます



The Scenery of Nagasaki  
Nagasaki Festivals



個性豊かな長崎のまつり。



長崎には、鎖国時代の中国やオランダとの交流の歴史を感じることができるものから、日本古来の伝統文化を受け継ぐ民俗芸能、地域に活力を生む新たな祭りやイベントまで、個性豊かで活気溢れる様々なお祭りがあります。



郷ノ浦祇園山笠

●壱岐市／7月第4土曜・日曜

地元では「ぎおんさん」と呼ばれる壱岐市最大の夏祭り。八坂神社に疫病退散の祈願のため、山笠を奉納したのがはじまりで、270年以上の歴史があります。石段を駆け上がる難所が見所



ヘトマト

●五島市／1月第3日曜

白浜神社での奉納相撲、酒樽の上の羽根つき、わらで作った玉を奪い合う玉蹴り、大綱引き、3メートルの大草履に観衆の中から娘さんを乗せて練り歩き城山神社に奉納するなどの行事



壱岐神楽

●壱岐市／通年

室町時代より舞継がれた古い伝統と歴史を持つ神事芸能。ほかの地方とは異なり、舞も音楽もすべて神職のみで奏されます。12月と8月には6時間にわたって大々神楽が奉納されます



のんのご諫早まつり

●諫早市／9月中旬

諫早最大の市民総参加のお祭りで、約6千人の市民が皿をカチカチと打ちながら、街を練り歩きます。「まつりののんこ」や伝統芸能が披露されます



YOSAKOI させぼ祭り

●佐世保市／10月下旬

「また観たい、また来たい、また踊りたい」がテーマの、九州では最大規模のよさこい祭りです。全国各地からチームが集い、熱い演舞が佐世保市内各所で繰り広げられます



精霊流し

●長崎市／8月15日

故人の霊を弔うために船を造り、船を曳きながら街中を練り歩き極楽浄土へ送り出す、長崎のお盆の伝統行事です。爆竹の音が鳴り響く中、故人の霊を送り出します



江迎千灯籠まつり

●佐世保市／8月23・24日

約500年続く伝統行事。約3,300個の灯籠で飾られた約25メートルのタワーは圧巻です。夕刻になると街中に1万個近くの灯籠が灯され、一瞬にして幻想的な光の世界へ誘います



黒丸踊り

●大村市／11月28日

戦国時代から伝わる踊りで、領主の領地回復の祝いの際に踊られたと伝えられています。4つの大花輪と2つの大旗が太鼓を打ち鳴らしながらゆっくり回る勇壮な踊りを繰り広げます



観櫻火宴

●雲仙市／3月下旬

総勢200名の武者たちが、松明を片手に桜咲き誇る橘公園を練り歩く、県内最大の火祭り。四百数十年前の史実に勇壮かつ幽玄な歴史絵巻を再現します



島原城新能

●島原市／10月中旬

島原には能の長い歴史と文化があり、その伝統と文化を守り育てていこうと1983(昭和58)年に「島原城新能」が復活し、元禄の華やかな文化をみることができるようになりました



チャンココ

●五島市／8月13～15日

古い念仏踊りで、「チャン」が鉦(かね)の音、「ココ」は太鼓を叩く音であろうといわれています。市内各地を半袖襦袢に素足のまま花笠をかぶり、腰みのをつけて太鼓を抱え、舞踊ります